

TOTO CS360BP壁排水便器施工説明書

この大便器は従来大便器と施工方法が異なりますので、この説明書をよく読んで正しく施工してください。

安全のために必ずお守りください

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお取付けください。この説明書では、機器を安全に正しくお取付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表 示	意 味
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止	行ってはいけない「禁止」の内容です。	強制	必ず実行していただく「強制」の内容です。
-----------	--------------------	-----------	----------------------

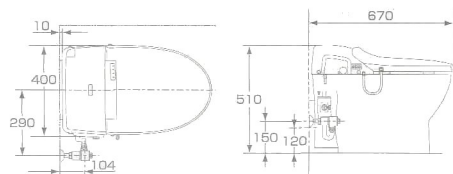
⚠ 注意

禁止	陶器に衝撃を与えないようにしてください。陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因となることがあります。
強制	設置工事に使用する部品は必ず付属部品及び指定部品を使用してください。

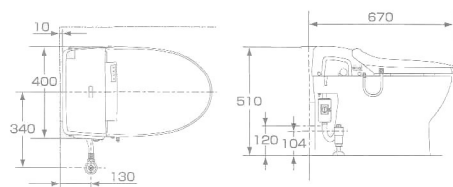
取付前のご注意

- 取付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。

施工完了図（壁給水タイプの場合）



施工完了図（床給水タイプの場合）



- この便器は、0.07MPa以上の水圧が必要です。この水圧を確保できないと汚物を排出しないことがありますので注意してください。

注）他の水栓器具を同時に使用した時も、最低必要水圧0.07MPa（20L/min流動時）以上が必要です。最高水圧は0.75MPaです。

最低必要水圧の確認方法

【測定要領】



10秒間水を入れて水量を計る
補助バケツを用意してください

下表の水量があれば最低必要水圧は確保できています。

止水栓のタイプ	水量（10秒間）
CS360BPの止水栓	5.5L以上
ロータンク用止水栓（壁給水）	4.5L以上
ロータンク用止水栓（床給水）	4.0L以上

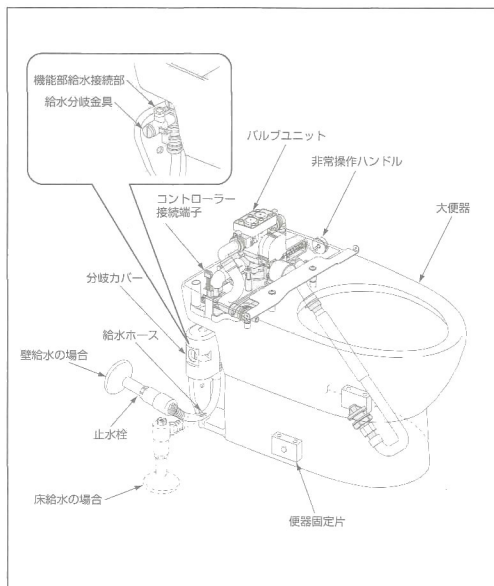
部品の確認

※梱包を開梱し、下表の部品があるか確認してください。

※梱包の中には、壁フランジは同梱されていません。壁フランジはTW450Wを別途手配してください。

名 称	個数	略 図	備 考
便 器	1個		質量：31kg
固定片	2個		
皿木ねじ	2個		十字穴付皿木ネジ 5.8×56
座金	4個		
木ねじ	4個		十字穴付タッピンネジ ナベ4種 6×50
施工説明書	1枚	本紙	
施工用型紙	1枚		
分岐力バー（なべ小ねじ付）	1個		
化粧キャップ	2個		
止水栓	1個		
給水ホース	1個		
クイックファスナー	1個		
パッキン	1個		

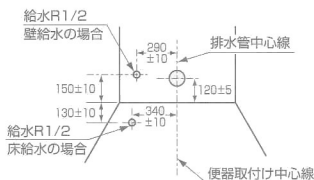
各部の名称



施工要領

1 給・排水管の取出し

- 排水管のセンターを出して、床面に便器の取付け中心線をけがいてください。
- 給・排水管を所定の位置に取出してください。

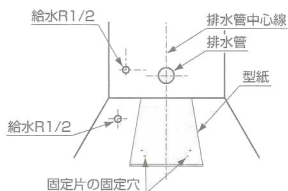


ポイント

- ・排水管は床面から120±5mmの位置に取出してください。

2 型紙で固定穴位置をけがく

- 型紙を排水管の中心線と便器取付け中心線に合わせ床面に置き、固定穴位置をけがいてください。

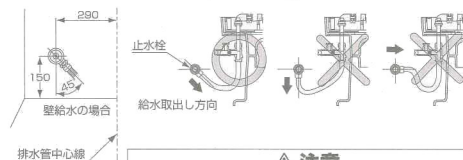


ポイント

- ・壁面に巾木がある場合は巾木をカットしてください。
- ・巾木をカットした後、壁面に型紙をあて固定穴位置をけがいてください。

3 止水栓の取付け

- 止水栓を所定の位置に取付けてください。

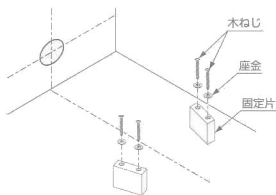


注意

- ・壁給水の場合、止水栓の給水取出し方向は、下向の45°便器側向としてください。
- ・誤まった方向に取付けると給水ホースの折れ曲がりが発生し洗浄不良や漏水のおそれがあります。

4 固定片の取付け

- 固定片を所定の位置に、木ねじで床に固定してください。

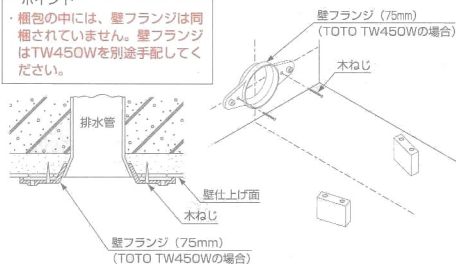


5 壁フランジの取付け

- 陶器が正規の位置に取付くことを確認後、壁フランジを排水管にはめ込み固定します。
- 排水管を所定の長さに切断し、壁フランジにそって広げます。排水管が鉛管の場合、広げた鉛管の端を壁フランジにハンダ付けすると漏水に対してより安全です。

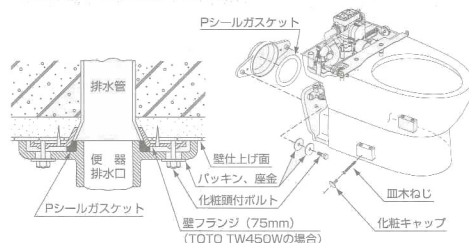
ポイント

- ・梱包の中には、壁フランジは同梱されていません。壁フランジはTW450Wを別途手配してください。



6 便器の取付け

- 便器排水口外周のゴミや水分などを取り除き、Pシールガasketをはめます。
- 次にパッキン、座金を介し、下図のように化粧頭付ボルトを壁フランジにねじ込んで排水側を接続します。
- 便器側面側の取付け穴に皿木ねじを差し込み本固定する。その後、ねじ頭に化粧キャップを差し込んでください。

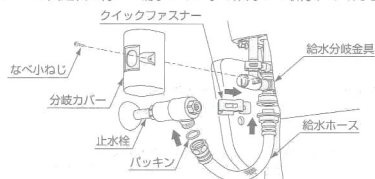


ポイント

- ・便器の後側の固定を先に行ってください。締めすぎて陶器を割らないように注意してください。
- ・左右の木ねじを均等に締め込んでください。

7 給水ホース・カバーの取付け

- 便器側は、給水ホースの先を給水分岐金具に差し込みクイックファスナーで固定してください。
- 止水栓側は、給水ホースの袋ナットにパッキンを入れて固定します。
- 分岐カバーは試運転を行い、漏水がない事を確認して取付けてください。



お客様に快適に使っていただくためのポイント

- 便器下部と床の隙間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器下部周囲にシリコンシール剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。



ウォシュレット機能部の取付けは、機能部の施工説明書にしたがって取付けてください